見せたがる女（1981）

メディア 映画
ジャンル エロティック
製作国 日本
色彩 Color
時間 68分
初公開日 1981/01/09

【解説】
　三井優の脚本を小沼勝が監督したロマンポルノ。第３回ヨコハマ映画祭ベスト１０で次点に選出された。
　誠ととり子は新婚夫婦。しかし誠は出張が多く不在がちで子宝にも恵まれず、たまに夫が帰ってくると、とり子は食事中でも構わず夫と体を重ねるのだった。ある朝、目を覚ました誠は自分が裸で縛られていることに気づく。何とかひもを切ってマンションを逃げ出した誠は、とり子と隣のご主人が自転車に二人乗りしている姿を目撃。マンションに戻ると、訪れた隣の奥さんと関係を持ってしまう。そこへとり子と隣のご主人が現れ、誠たちの横でアブノーマルなプレイを始めるのだった。

【クレジット】
監督 小沼勝
製作 村井良雄
脚本 三井優
撮影 水野尾信正
美術 柳生一夫
編集 川島章正
音楽 甲斐八郎
助監督 児玉高志
出演 風間舞子
志麻いづみ
北原理恵
高原リカ
沼田爆
吉原正皓

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.